

平成31年1月18日

青森市政記者会 様

青森市教育委員会事務局
中央市民センター 館長

平成30年度「障害者の生涯学習支援活動」表彰における受賞者の市長表敬について

このことについて、平成30年度「障害者の生涯学習支援活動」文部科学大臣表彰について、受賞者の若木政人氏が、受賞報告のため、下記の日程で市長を表敬訪問しますので、取材及び報道をよろしくお願ひします。

記

- 1 日 時 : 平成31年1月23日(水) 13:00～ 13:20
- 2 場 所 : 市長室 (青森市役所 本庁舎2階)
- 3 受 賞 者 : 氏名・・・若木 政人 (わかき まさと) 氏 (70歳)
青森市在住
青森市中央市民センターの主催事業である「はまなす青年教室」で
サポーターリーダーとして長年にわたり障害者支援に尽力
- 4 そ の 他 : 表彰状は12月26日青森県庁において、県教育長より本人に伝達されています。

【担当】 青森市教育委員会事務局
中央市民センター
主事：佐々木、主幹：千葉
Tel 017-734-0164

平成30年度「障害者の生涯学習支援活動」表彰における 若木政人氏の受賞について

1 障害者の生涯学習支援活動表彰の制度概要

障がい者が生涯を通じて教育やスポーツ、文化などの様々な機会に親しみ、豊かな人生を送ることができるよう、障がい者の生涯を通じた多様な学習を支える活動を行う個人または団体について、その活動内容が他の模範と認められるものに対し、その功績をたたえ、文部科学大臣が表彰する。

※都道府県教育委員会の推薦枠：個人・団体合わせて2件以内

2 若木政人氏の功績概要

◎「はまなす青年教室」における取組

知的障がいのある青年のための社会教育活動として、昭和48年、青森市中央市民センター（当時は青森市中央公民館）と連携し「はまなす青年教室」の開設に尽力した。

以来、青年教室の運営に当たっては、障がい者のサポートリーダーとして指導的立場で関わっており、障がい者の活動の支援はもとより、支援するサポーターの育成にも率先して取り組んでいる。

また、ときには自身が講座の講師を務める取組も行っている。

※「はまなす青年教室」（中央市民センター主催事業）

知的な障がいを持った青年を対象とし、その生活に必要な知識、技能の習得を通して、教養や資質を高め、社会的適応力の伸長を図ることを目的に、年15回、日曜日の午前10時から12時までの2時間、中央市民センターを会場として、絵画制作、音楽学習、運動、ゲーム、料理などの講座を行う事業

◎活動の効果

この取組は、知的障がいのある青年の社会適応力の伸長に貢献しており、年齢も障がい程度も異なる集団活動の中で、仲間意識や社会生活を送る上での自主性の醸成に役立っている。